

各位

**「城北未来塾」平成30年度 第1回 セミナー&交流会****～“無印”流 経営のヒントと改革のアイデア～****「今こそ『V字回復』へ」を開催します！**

城北信用金庫（本店：東京都荒川区 理事長：大前孝太郎）では、若手経営者・次世代経営者の皆さまを主な対象に、平成30年7月9日（月）、「城北未来塾」平成30年度第1回セミナー&交流会を開催します。

**【概要】**

- 今回お招きする講師は、「無印良品」で知られる株式会社良品計画の元経営者、現在は株式会社松井オフィス代表取締役社長の松井忠三氏です。
- 2001年、赤字を計上していた株式会社良品企画の社長に就任した松井氏は、あらゆる仕事を“仕組み化”する抜本的な経営改革を断行、業績のV字回復を成し遂げました。松井氏が取り組んだ「個人の経験や勘に頼っていた業務を“仕組み化”し、ノウハウを蓄積する」ためのマニュアルの本質について講演していただきます。

**【開催要領】**

- 開催日時：平成30年7月9日（月）17：00～20：00（受付開始16：30）
- 会場：ホテル ラングウッド 2階「飛翔」（JR・京成線 日暮里駅南口 徒歩1分）
- 講師：松井 忠三（まつい ただみつ）氏
- プログラム：第1部 講演「今こそ『V字回復』へ」  
～“無印”流 経営のヒントと改革のアイデア～  
第2部 交流会（参加者同士の交流）
- 参加費用：2,000円
- 対象：経営者となつて間もない方・経営者となるご予約の方
- 定員：150名さま
- 後援：経済産業省関東経済産業局、東京商工会議所、(独)中小企業基盤整備機構 関東本部、(株)日刊工業新聞社、信金中央金庫、(一社)東京都信用金庫協会

平成30年度

## 城北未来塾

第1回セミナー&amp;交流会

“無印”流

経営のヒントと改革のアイデア

## 今こそ『V字回復』へ

平成30年

7月9日(月)

17:00～(受付16:30～)

定員

150名

[会場]

ホテル ラングウッド 2階「飛翔」

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里5-50-5

JR・京成線・日暮里舎人ライナー：日暮里駅南口徒歩1分

[参加費]

2,000円 第1部のみのご参加の方も同額となります。  
(税込) 代金は当日受付にてお預りいたします。

[対象]

若手経営者の方、経営者となるご予定の方

## 本セミナーへのいざない

「無印良品」は、1989年に良品計画として西友から独立し、10年間は右肩上がりの急成長を遂げるも、2000年に入って一転、赤字を計上。松井氏は、「無印は終わった」とまで評された2001年に社長に就任。組織を風土から改革するとともに、新商品開発、在庫管理、人材育成などあらゆる仕事を仕組み化し、抜本的な経営改革を断行、業績のV字回復を成し遂げました。

松井氏が取り組み続けた“仕組み化”と、「個人の経験や勘に頼っていた業務を“仕組み化”し、ノウハウを蓄積する」ためのマニュアルの本質についてお話いただきます。

## プログラム

※ 第1部のみのご参加も可能です。

第1部

100分

【17:00～18:40】

講演

「今こそ『V字回復』へ」  
～“無印”流 経営のヒントと  
改革のアイデア～

第2部

60分

【19:00～20:00】

交流会

参加をご希望の方は、名刺をご持参願います。

## 講師紹介



## 松井 忠三 氏

株式会社松井オフィス 代表取締役社長  
株式会社良品計画 前会長

1949年静岡県生まれ。

東京教育大学(現 筑波大学)卒業後、西友ストア(現 西友)に入社。  
1992年株式会社良品計画入社。取締役総務人事部長、取締役無印良品  
事業部長を経て、2001年株式会社良品計画社長、2008年同社社長、  
2015年名誉顧問(現任)。

[著書]

- ・『無印良品は、仕組みが9割』(角川書店)
- ・『無印良品の、人の育て方』(角川書店) など

## お申し込み

申込方法 ホームページ“新着情報”よりお申し込みください。

<http://www.shinkin.co.jp/johoku/>

申込締切 平成30年5月25日(金)

※ 先着順でお申し込みを受け付けいたします。

定員となり次第、締め切らせていただきますので、あらかじめご了承ください。

※ 金融機関およびコンサルタントの方の参加はご遠慮ください。

※ 公共交通機関でのご来場にご協力ください。

主催



城北信用金庫

お問い合わせ先

ソリューション事業部 ビジネスソリューショングループ

〒116-0002 東京都荒川区荒川6-1-2

TEL : 03-6807-8634 E-MAIL : chiiki@johokubank.co.jp

後援：経済産業省 関東経済産業局、東京商工会議所、独立行政法人 中小企業基盤整備機構 関東本部、株式会社 日刊工業新聞社、信金中央金庫、一般社団法人 東京都信用金庫協会